民主関ケ原
第395号
2026年
7月19日
（日曜日）
発行
日本共産党
関ケ原支部
☎43-2009

生活相談はこちらへ
田中ゆき子　℡43-0960
Fax　51-2802
そめや君子　℡・FAX　43-2009

6月定例町議会報告　―田中町議の一般質問より―

関ケ原町農業委員会委員 11 名の選任について可決されました。選任された方は以下の通りです。（任期３年）

○高木昭郎 氏（再任 自営）
○坂東英樹 氏（農業従事者）
○林 みゆき 氏（食生活改善協議会）
○矢野國昭 氏（農業従事者）
○山根尚之 氏（再任 認定農業者）
○太田保夫 氏（松尾営農組合）
○児玉清樹 氏（ファーム玉）
○河合紀明 氏（再任 東部営農組合）
○川崎康隆 氏（再任 東部営農組合）
○川崎義隆 氏（再任 山中営農組合）
○牧田信雄 氏（再任 自営）

関ケ原診療所のリハビリ機器もっと活用を

田中町議＝関ケ原診療所としてリハビリテーション科の認識、評価は？

小畑診療所事務局長＝リハビリの事業は①医療でのリハビリ②介護の通所リハビリ③保険診療とは別に、小学前と学齢期の子ども、保護者、施設の関係者を対象とした相談・提案・指導等の３つの分野である。高齢化が著しい地域において、寝たきりや要介護状態を防ぎ、生活の質を維持するために継続的な機能訓練の提供に重要な役割を果たしている。平成７年度の利用実績は延べ4,833人。

田中町議＝リハビリ機器をもっと活用できないか？

小畑診療所事務局長＝リハビリを受けられるのは①ドクターの処方があること②要介護・要支援での通所リハビリである。３名の理学療法士で対応しているため、介護の通所リハビリは増やすことは困難。医療の方は受入れできる。訪問リハビリは今後検討していきたい。

田中町議＝まずは町民にリハビリテーション科の内容を知ってもらうことが肝心ではないか。

西脇町長＝身体能力の低下、整形にかかられた後のリハビリなど、そういうサービスが十分にできるということを住民に知っていただけるような広報をしていきたい。

暑い夏、ふれあいセンターを涼み所に

1階ギャラリー（通路）にソファー等設置を検討―教育課長

田中町議＝暑い夏、涼み所としてふれあいセンターを整備されたい。

吉森教育課長＝ふれあい図書館が利用されており、涼み所として実質的な役割を果たしている。イベント時は別として限られた財源のもと、長時間の空調運用はしていない。２階ホワイエは涼み所として適さない。１階ギャラリーは室外との気温差が大きいことから、ソファー等の設置に向け検討したい。

軍事費よりも、物価対策・福祉医療にお金を!!
憲法９条守れ（戦争放棄）

大垣駅北口にて

全国に広がる　声

高市政権による、「戦争する国づくり」の動きに対し、住民が SNS でつながり、ペンライトデモやスタンディングでアピール。

平和を求める新しい動きが全国各地で急速に広がっています。

西濃地区でも大垣駅北口で呼びかけに呼応し行われています。関ケ原からも参加されています。

COOKING! 簡単キャベとがんもの卵とじ

・キャベツをざく切りにし、がんもどきは１口大に切る。
・油で炒め、めんつゆで味をつける。
・最後に溶き卵を回し入れて完成!

つづら池のスイレンの花が咲きはじめました。散歩がてら見に行ってみて!

世界で唯一の被爆国日本　できることをしようね

ヒロシマ　ナガサキ

「原爆と人間」パネル展＆郷土の戦争展のご案内

8月14(金)・15(土)・16日(日)
10時～15時　被爆者のお話が聞けます
関ケ原ふれあいセンター

核兵器なくそう!
国民平和大行進が関ケ原から滋賀県へ

6月22日核兵器廃絶を訴え、東京から平和大行進が関ケ原入りし、滋賀県へと引き継ぎました。

関ケ原実行委員会の歓迎横断幕で出迎えました。